

社会福祉法人の経営に関わって早や一年。職員
の真摯な取り組みに感謝しつつ、若い頃に体
験した現場研修の場面と現在の介護現場を重
ねてその変化を複雑な思いで注視しています。



理事長

五十嵐 茂義

「新年度にあたり」



特別養護老人ホーム
ほくほくの里
雪つばき編集委員会発行
〒 942-1527
十日町市太平 664-4
TEL: 025-597-2020
FAX: 025-597-2041
hokuhokonosato@
md.0038.net



☆表紙行事写真☆
津山商店さんのご協力もあり二階で寿司
祭りを開催しました。生寿司などをこの日
は楽しく味わいました。

団塊世代も今年で全ての方が六五歳以
上となり、世は正に「シルバー」の時代、
シルバークの活用なくして地域社会の発展
は見込めないと考えるかも知れません。
諏訪中央病院の鎌田名誉院長が雑誌
記事の中で「長野県の長寿や日本一安い
医療費実現の秘密は意外や高齢者の就
業率の高さに起因していた・・・」と書か
れておりました。地域の高齢者は、七
五歳、八〇歳になっても農業に携わ
り、自分で作った米や野菜で収入を
得、他人と交わり、身体を動かし、地
域コミュニティの輪の中で活躍して
おりそこに生きがいを見つけ出して
おられます。
そんな地域の賢い高齢者の生活を
最後に支える私たち介護事業者は、利
用者の人生に寄り添いながらその生
活を支え続けることが出来ればよい
と思う今日この頃です。

「皆様に信頼される質の高い
福祉サービスを提供します」



ほくほくの里施設長

佐藤徹夫

ようやく待ちに待った暖かな春の到来です。この広報が皆様の目にとまる頃は、緑一面の山々に山野草の花が咲き誇っている頃でしょうか。

さて福祉、介護の仕事は、人が人の世話をする尊い仕事とされています。私たち松代福祉会は、ほくほくの里での施設介護、ご自宅へのホームヘルパー派遣、日帰り介護のデイサービス、そしてその人にあつた温かな質の高い福祉サービスを優しい心で皆様に提供できるように努めております。

今、地域全体の高齢化が進み、「介護」という言葉を一層深刻に受け止めなければならぬ社会のなか、私たちは皆様の一人ひとりの人生に寄り添いながら、皆様から信頼される福祉のプロとしてこれからも責任を果たしてまいります。一層のご支援をお願い申し上げます。

法人内研修訓練等

- 4月 年度全体研修（法令遵守・事故予防・感染予防）
- 5月 管理職職員研修（外部講師）
- 6月 感染症予防研修（感染性胃腸炎関係）
- 7月 接遇研修（外部講師）
- 8月 メンタルヘルス研修（外部講師）
- 9月 救急救命講習

「新年度にあたり」



ほくほくの里

施設介護係長

南雲靖子

今年度、特養部門では「入居されても自宅での生活の継続を目指すと共に、職員の資質の向上を図る」を部門方針とし、各グループごとに思考をこらし、少しでも楽しい時間を過ごしていただけるように、その方らしい生活が出来るようにお手伝いをさせていただきます。ご家族の皆様にも、何かとご協力をお願いすることもあるかと思えます。宜しくお願い致します。



文化祭：松茸太鼓の子供たちの勇壮な姿と太鼓の音に身が引き締められました。



文化祭：寿幸会の皆様による踊りにうっとり見入っていました。

特別養護老人ホーム ほくほくの里
今後の予定

- 5月19日(月) バスハイク
- 5月 後半 ~ 入所者健康診断(松代病院にて実施)
- 6月14日(土) 家族会総会
- 7月 7日(月) セタ会
- 8月 9日(土) 納涼会
- 9月13日(土) 敬老会
- 11月 3日(月) 文化祭

※ 日程は変更となる場合もあります



節分：見事に鬼をこらしめました。無病息災今年も良いことがありますように。



クリスマス会：皆さんでケーキ作りを行っています。後はお茶と一緒に美味しくいただきました。

雪深い松代にも木々の芽もふくらみ始め、ようやく春の訪れが感じられる季節となりました。
ユニットの施設も開設されてから、この春で四年目を迎えました。これからも利用者様に自分らしく充実した日々を送れるようなサービスを提供出来る環境づくりを行えたらと考えております。



「新年度にあたり」

ほくほくの里

ユニット介護係長

樋口俊子

☆ボランティアさん大募集☆
ご自分の趣味を活かしたボランティアさんを募集しております。
ほくほくの里支援相談係までご連絡ください。



華道教室：生け花は皆さんとってもお上手です。出来上がった作品はしばらく自室に飾らせていただきました。



調理室

「新年度にあたり」



ほのぼの園

居宅介護支援係長

中村妙子

ケアマネージャーです。「どこにも行きたくない、自分の家に居る」という言葉を背中を受けながら日々飛び回っています。時には厳しく、時には優しく(しているつもり)ご利用者さまの相談にのっていますので、困ったときには声を掛けてください。

「新年度にあたり」



ほのぼの園

通所生活相談係長

斉木春子

地域の皆様から信頼される施設であるために、ご利用者さまへの支援方法を徹底させ、安心・安全・無事を目指します。また、地域との関わりを深め、地域の

寄り所となるように努力してまいります。よろしくお願い致します。

ボランティア関係

(順不同)

- * 協力ありがとうございます。ご協力ありがとうございました。
 - * ひだまり 様
 - * あしたば 様
 - * 寿幸会 様
 - * 松茸太鼓 様
- (平成二五年十月〜二六年四月)

1) 寄付関係

(順不同)

- * 寄付をいただき感謝申し上げます。
 - * 矢口 邦治 様
 - * 松之山女性ネットワーク 様
 - * 十日町津南地区更生保護女性会 様
 - * 関谷 正秀 様
 - * 佐藤 良雄 様
 - * 清水 泉 様
- (平成二五年九月〜二六年四月)

苦情等受付関係

(順不同)

- * 時間になっても迎えが来ない。
- ◇ 別事業所で前回も発生しており、連絡方法について再確認いたします。

社会福祉法人 松代福祉会

- ◇ 特別養護老人ホーム ほくほくの里 (短期併設)
- ◇ 地域密着型特別養護老人ホーム ほくほくの里
- ◇ ほくほくの里ホームヘルパー

TEL:025-597-2020 FAX:025-597-2041

- ◇ 老人デイサービスセンター ほのぼの園
- ◇ ほのぼの園居宅介護支援事業所

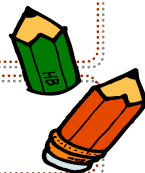
TEL:025-597-2390 FAX:025-595-6017

- ◇ 老人デイサービスセンター つるかめ園

TEL:025-597-3028 FAX:兼用

- ◇ 高齢者支援ハウス ゆうゆう荘

TEL:025-597-2551 FAX 兼用



【編集後記】

春の息吹が感じられる季節となりました。緑も徐々にその色を増し、田んぼでは苗が風に揺られています。新人職員や異動職員も徐々に仕事に色を染めてきています。揺られつつ... 少しずつ職員の思いを皆様にお伝えできたと思っています。

◇特養入退所関係

平成二五年九月
〜二六年四月末
退所 一三名
入所 一一名

◇待機者数

平成二六年四月現在
四六六名

☆入所に関するお問い合わせは、ほくほくの里支援相談係までお願いします。

